

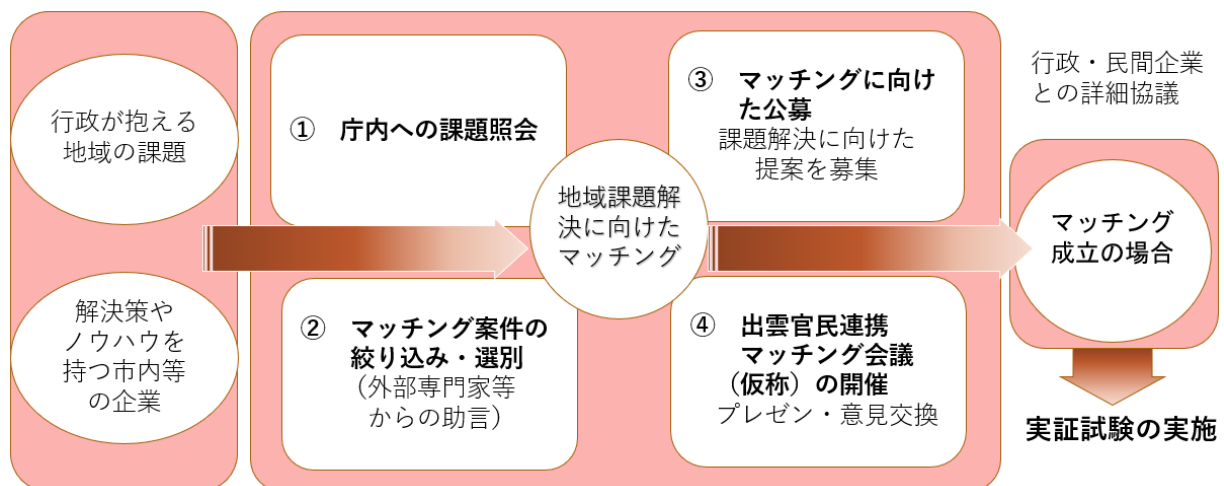
官民連携による地域課題解決検討プロジェクトの取組について

1. 趣旨

本市では、これまでも行政だけでは解決が困難な政策上の地域課題について、随時、各担当課が民間からの提案を受け、官民が連携した施策を実施してきました。

このたび、「出雲新話2030」に掲げる各施策をより一層効果的に実践していくため、全庁的に地域課題を可視化することにより、民間企業から課題に即した知見やDX等の提案を受け、官民が連携して地域課題の解決や本市の魅力向上を推進する「官民連携による地域課題解決検討プロジェクト」に取り組んでまいります。

2. 官民連携による地域課題解決プロジェクトのイメージについて



【参考事例】

(1) 救急隊アプリを活用した病院との連携

救急隊と病院との情報連携の効率化や病院到着までの対応の迅速化・救命率の向上が求められていました。その課題解決に向けて、民間企業から提案を受け、今月から、救急隊アプリを活用した搬送記録の電子化などの実証試験に取り組んでいます。

(2) 道路パトロールのDX化

道路パトロール業務では、損傷箇所の早期発見、見落とし防止、業務の効率化等が求められていました。その課題解決に向けて、本プロジェクトと並行して、市内民間企業と協議を進めており、その中で車載カメラの映像のAI分析による道路損傷箇所の自動検出、効率的な巡回ルートの自動出力などの提案を受けています。

3. 今後のスケジュール (予定) について

令和5年6月～	課題の抽出 (庁内への課題照会・集約)
7月～	マッチング案件の絞り込み・選別 (外部専門家等の助言) マッチングに向けた公募 (提案の募集) 市内企業等への参加呼びかけ
秋以降	マッチング会議の開催 (プレゼン・意見交換) 実証試験の実施